

3 年 間 保 存

特定自主検査記録表

- ① プレーカ本体を装着する機体及びブーム等の作業機部分に関する検査記録については、様式SR-EHC-01及び02(油圧ショベル)等を使用すること。
 ② 区分又は検査箇所「油圧式」又は「空圧式」と区別のないものは、油圧式プレーカと空圧式プレーカで共通の部分である。

メーカー名	プレーカ本体	管理番号	YF-055	使用者住所 氏名又は名称	中城村字久場1991番地 町田機工株式会社	
型 式	プレーカ本体	製造番号	3232	機械管理者氏名	町田 宗才	
性 能	プレーカ本体	装着機械	320D-E	検査業者登録No.	第 1 7 号	
検査場所	町田機工(株)北部(営)			検査業者又は事業者 住所・名称 責任者名	沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株) 又吉 恒	
検査年月日	429年11月27日	検査者 氏 名	森根 真也	責任者		

区分	No.	検査箇所	検 査 内 容	検査 方法	検査結果 良 不良	補修 内容	区分	No.	検査箇所	検 査 内 容	検査 方法	検査結果 良 不良	補修 内容	
ブ レ ー カ 本 体	油 圧 式	1	ブレーカ 上	封入ガス圧力、*ガス漏れ	圧力計 石けん水	✓		油 圧 式	17	フィルター エレメント、 ケ ー ス	汚れ、目詰まり、損傷、油漏れ	目 視	✓	
		2	シリンダー	油漏れ、ピン穴き裂、 ブラケットはめ合い部摩擦	目 視	✓			18	高圧配管	支持状態、つぶれ、継手部油漏れ	目 視	✓	
		3	ブレーカ 下	き裂、損傷、摩耗、チゼルしゅう 動部ブッシュ摩耗・油漏れ・給脂	目 視 スケール	✓			19	油圧ホース	き裂、損傷、老化、ひび割れ、 ねじれ、油漏れ、干渉	目 視	✓	
		4	アキュム レーター	打撃の異常(ホース振れ、むら 打ち、異音)、接続部油漏れ	目 視 聴 診	✓			20	リリーフ バルブ	作動、油漏れ	目 視 作 作	✓	
	空 圧 式	5	ブレーカ 上	接続部緩み	目 視 アストロハンマー	—	—	空 圧 式	21	操 作 弁	作動、油漏れ、取付け	目 視 作 作	✓	
		6	シリンダー	ピン穴き裂、 ブラケットはめ合い部摩擦	目 視	—	—		22	減 圧 弁	作動、油漏れ、取付け	目 視 作 作	✓	
		7	ブレーカ 下	き裂、損傷、摩耗、チゼルしゅう 動部ブッシュ摩耗・給脂	目 視	—	—		23	アキュム レーター	打撃の異常(ホース振れ、むら 打ち、異音)、*ガス封入圧	目 視 聴 診 圧力計	—	—
		8	チ ゼ ル 保持ピン	き裂、変形、摩耗	目 視 ノギス	✓			24	エアホース	損傷、ひび割れ、老化、継手部 緩み、エア漏れ、クランプ状態	目 視 聴 診	—	—
	共 通	9	チゼル保持ピン用 抜止めピン	き裂、変形、摩耗	目 視 ノギス	✓		空 圧 装 置	25	操 作 弁	作動	操 作	—	—
		10	ボルト、ナット	取付	目 視 アストロハンマー	✓			26	ラ イ ン オイラー	油量・汚れ	目 視	—	—
		11	チ ゼ ル	き裂、変形、摩耗	目 視	✓			27					
		12												
ブ ラ ケ ッ ト	13	ブラケット	き裂、摩耗、変形、損傷	目 視 ノギス	✓		操 作	28	操作レバー、 ペ ダ ル	ストローク、がた	目 視 作 作	✓		
	14	取付けピン	き裂、変形、摩耗、給脂	目 視	✓			総 合	29	総合テスト	作動、異音、異常振動、異常発熱	操 作 聴 診 触 診	✓	
	15	ボルト、ナット	取付	目 視 アストロハンマー	✓									
	16	緩 衝 材 (油圧式)	き裂、摩耗、劣化	目 視	✓									

事 業 者 請 へ の 等	次回特定自主検査実施年月	430年 11月

補 修 等 の 措 置 内 容		
照合No.	補修箇所及び不具合状況	補修年月日

備 考	記 号	交換	修理	調整	締付	清掃	給油水	該当なし
		X	△	A	T	C	L	—

1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。
 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。
 3. 検査内容の項目に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。
 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。

油圧ショベル(クローラ式)
特定自主検査記録表

3 年 間 保 存

建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出
の抑制を図るための指針に基づく検査共用

証明書
発行日 H29 年 9 月 6 日 様式SR-EHC-01-D
証明書
発行No. J-162 標章
No. 1092047

メーカー名	CAT		管理 No.	M7-025		使用者住所 氏名又は名称	中城村字久場1991番地 町田機工株式会社	
型式	320D-E		走行 距離	— km		機械管理者氏名	町田 宗才	
製造 番号	BWZ07718		稼働 時間	3226 h		検査業者登録番号	第 1 7 号	
性能	0.7m ³		車 検 有効期間	—		検査業者又は事業者 住所・名称	沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株)	
検査 実施場所	浦添市西原		検査者 氏名	西本 一		責任者名	又吉 昌	
検査 年月日	H29 年 9 月 6 日							

区分	No.	検 査 箇 所	検 査 内 容	検 査 方 法	検査結果 良 不良	補 修 内 容
エ ン ジ ン	1	本 体	★ a 始動性 かかり具合、異音、予熱性・ヒーターの作動 ★ b 回転の状態 アクセルの作動、回転具合 ★ c 排気の状態 アイドリング回転(980 min ⁻¹)、無負荷最高回転(1990 min ⁻¹) ★ d エアクリナー 排気色、排気音、排気管・マフラー等のガス漏れ ★ e エアクリナー ケースの亀裂・変形・緩み、エレメントの汚れ・損傷、油量 ★ f 締付け シリンダーヘッド、マニホールド締付けボルト・ナットの緩み ★ g 弁すき間 シリンダーヘッド、マニホールド締付けボルト・ナットの緩み ★ h 弁すき間 弁すき間(吸最大 mm・最小 mm)(排最大 mm・最小 mm) ★ i 圧縮圧力 圧縮圧力 (MPa) 1 2 3 4 5 6 ★ j 噴射圧力 噴射圧力 (MPa) 1 2 3 4 5 6 ★ k 噴霧状態 噴霧状態 良○・不良× ★ l 過給器 異常振動、異音、ガス漏れ、潤滑油漏れ ★ m エンジンマウント ブラケットの亀裂・変形、緩み、脱落、防振パッドの損傷・劣化	目視、操作、聴診 目視、操作、聴診 目視、操作、聴診 目視、聴診 トルクレンチ シックスネーグ 圧縮圧力計 ノズルテスター 目視、ノズルテスター 目視、聴診	✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓	
	2	潤滑装置	油量、汚れ、油漏れ、*エレメントの汚れ・損傷	目視、レンチ等	✓	
	3	燃料装置	燃料漏れ、ホースの損傷・老朽化、*エレメントの汚れ・風詰まり	目視	✓	
	4	冷却装置	水漏れ、目詰まり、ホース損傷・老朽化、ラジエーターファン機能・損傷、ベルト(たわみ、摩耗、損傷)、ファンカバー、ダクト等の亀裂・損傷・変形・取付	目視、聴診、スケール		✓ L
	5	電気装置	充電装置機能、バッテリー液量・端子緩み・腐食、配線緩み・損傷	目視、聴診、電流電圧計	✓	
	6	エアコンプレッサー	異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク内凝水、作動	目視、操作、聴診、圧力計	—	—
	7					
	8	起動輪、遊動輪	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、触診、探傷器	✓	
	9	上部ローラー、下部ローラー	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、触診、探傷器	✓	
	10	履 帯	シュー亀裂・変形・摩耗、取付、リン・ブッシュ亀裂・摩耗、ピン長、たわみ、ピン抜け、ピンヘッド欠け、老化・摩耗	目視、スケール、探傷器	✓	
	11	ゴム履帯	スチールコード切断・損傷、ゴム(欠け・老化・摩耗)、心金脱落、たわみ	目視、スケール	—	—
	12	履帯調整装置	作動、調整ボルト等の亀裂・変形・腐食・摩耗、シリンダー油漏れ	目視、操作、探傷器	✓	
	13	走行減速機	異音、異常発熱、ケース亀裂・損傷、取付、油量、汚れ、油漏れ	目視、聴診、触診	✓	
14						
制 動	15	駐車ブレーキ	効き	目視、操作	✓	
	16					
作 業 装 置	17	ブーム、アーム、バケット、リンク	亀裂、変形、摩耗、がた、取付、ピンシール損傷	目視、操作、ノギス、探傷器	✓	
	18	ツース	脱落、がた、摩耗	目視、触診	—	—
	19	ブレード	亀裂、変形、摩耗、がた、取付	目視、操作、探傷器	—	—
	20	フック	変形、摩耗、亀裂、外れ止め機能・損傷	目視、操作、ノギス	—	—
	21					
油 圧 装 置	22	作動油タンク	*油量・汚れ、油漏れ、エア漏れ、ブリーザ詰まり、取付	目視、石けん水	✓	
	23	フィルター	*汚れ・目詰まり、油漏れ	目視	✓	
	24	配管(ホース類、高圧パイプ)	亀裂、損傷、老化、ひび割れ、ねじれ、油漏れ、取付	目視	✓	
	25	油圧ポンプ	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱、*負荷時吐出量・吐出圧	目視、聴診、触診、テスター	✓	
	26	油圧モーター	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	旋 回 用 冷 却 用 走 行 用	✓ ✓	
	27	油圧シリンダー	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷	ブーム用 ブレード用 アーム用 スイング用 バケット用 オフセット用	目視、操作、スケール、タイマー ✓ ✓ ✓	

3年間保存

M7-025

証明書発行No. 8-162 標準No. 1092047

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容
油圧装置	28	コントロール弁 (方向、圧力、流量、逆止め、電磁弁)	作動、油漏れ、取付、異音、異常発熱	目視、操作、聴診、触診	✓	
	29	回転継手	回転状態、油漏れ、異音		✓	
	30	オイルクーラー	冷却効果、目詰まり、変形、損傷、油漏れ モーターの異常振動・異音・異常発熱	目視、聴診、触診	✓	
	31					
操作	32	操作レバー	ストローク、など	目視、操作、スケール	✓	
	33					
安全装置・車体関係等	34	下部架台フレーム、ブラケット	亀裂、変形、しゅう動部摩耗、取付	目視、スケール、探傷器	✓	
	35	旋回フレーム、ブラケット	亀裂、変形、取付	目視	✓	
	36	旋回ベアリング、旋回ギヤ	引っ掛かり、異音、ギヤ亀裂・摩耗、取付、シール損傷	目視、操作、聴診、トルクレンチ	✓	
	37	旋回減速機	異音、異常発熱、油漏れ、汚れ、油漏れ、取付	目視、操作、聴診、触診	✓	
	38	旋回ロック	効き、亀裂、損傷、油漏れ、ホース損傷・老化		✓	
	39	レバーロック、ペダルロック	効き、損傷、変形	目視、操作	✓	
	40	キャブ、カバー	亀裂、変形、腐食、雨漏り、ドア等開閉、ロック・キー作動、ガラスの割れ・損傷		✓	
	41	カウンターウエイト	取付	目視、スケール	✓	
	42	座席(調整機構、シート、シートベルト)	作動、損傷、取付	目視、操作	✓	
	43	昇降設備、滑り止め	亀裂、損傷、変形、取付		✓	
	44	表示板	損傷、取付	目視	✓	
	45	燈火装置、警音器、方向指示器・ 窓拭き器、デフロスター等	作動、取付、レンズ損傷、浸水	目視、操作	✓	
	46	計器類	作動		✓	
	47	後写鏡、反射鏡、カメラ	汚れ、損傷、写影	目視	✓	
	48	給油脂	給油脂状態、自動給油脂装置作動	目視、操作	✓	
	49					
総合	50	総合テスト	作動、異常振動、異音、異常発熱	操作、聴診、触診	✓	
排ガス装置	★	一酸化炭素等発散防止装置	触媒等の緩み・損傷、排気温度警告装置の配線緩み・損傷、排ガス減少装置のホース・パイプの緩み・損傷	目視、聴診、レンチ等	—	—

次回特定自主検査実施年月 H30年 9月

使用前は保守点検を行って下さい

補修等の措置内容			
照合No.	補修箇所及び不具合状況	補修年月日	補修実施内容
1	エレメントの汚れ	H29.9.6	エレメント清掃
4	冷却水不足	H29.9.6	冷却水補充

備考

1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。
2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。
3. 検査内容に★印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は★印を○で囲む。
4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。
5. ★印は「安衛法」と「建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの抑制を図るための指針」との共通検査項目であり、★★印は同指針のみの検査項目である。

記号	交換	分解交換	修理	調整	締付	清掃	給油	該当なし
×	×	△	A	T	C	L	—	—